

CSS1 プロパティ一覧

Cascading Style Sheets Level 1 Property List

フォント	font-family font-style font-variant font-weight font-size font
色・背景	color background-color background-image background-repeat background-attchment background-position background
テキスト	word-spacing letter-spacing text-decoration vertical-align text-transform text-align text-indent line-height
マージン	margin-top margin-right margin-bottom margin-left margin
	→ フォントファミリーを指定する。フォントファミリー名をカンマで区切りリストで列挙する。リストの最後は一般フォントファミリーが望ましい。 → フォントスタイルを指定する。値はキーワードで、ローマン (normal)、イタリック (italic)、斜体 (oblique)。 → スモールキャピタル体を指定する。値はキーワードで、通常の小文字 (normal)、スモールキャピタル (small-caps)。 → 文字の太さを指定する。値はキーワードで、通常の太さ (normal)、太字 (bold)、より太く (bolder)、より細く (lighter) など。 → 文字のサイズを指定する。値はキーワード・長さ・百分率。百分率の基準は、それまでの文字サイズ。 ❖ font-style, font-variant, font-weight, font-size, line-height, font-family を同時に指定することができる。 → 前景色を指定する。色名, 16 進 6 桁指定 (#rrggbb), 16 進 3 桁指定 (#rgb), rgb 10 進数指定, rgb 百分率指定。 → 背景色を指定する。指定方法は color プロパティに準ずる。キーワード transparent (初期値) は、「背景色なし」。 → 背景画像を指定する。url(...) で背景画像の URI を与える。キーワード none (初期値) は「背景画像なし」。 → 背景画像の繰り返しを指定する。値はキーワードで、repeat (格子状)、repeat-x (横方向)、repeat-y (縦方向)、no-repeat (繰り返しなし)。 → 背景画像のスクロール／固定を指定する。値はキーワードで、scroll (スクロール)、fixed (固定)。 → 背景画像の位置。値は、長さ・百分率・キーワード。キーワードは、left・center・right と、top・center・bottom の組み合わせ。 ❖ background-color, background-image, background-repeat, background-attachment, background-position を同時に指定。与えない値は初期値に。 → ワード間隔。与えられた長さだけワード間隔を広げる。キーワード normal で、標準の間隔。 → 文字間隔。与えられた長さだけ文字間隔を広げる。キーワード normal で、標準の間隔。 → テキストの装飾を指定する。値はキーワードで、none, underline, overline, line-through, blink。値は継承されないが、装飾は子要素まで及ぶ。 → 要素の垂直配置を指定する。値はキーワード・百分率。百分率の基準は、その要素の line-height で、与えられた割合でベースラインを持ち上げる。 → 大文字・小文字の操作。キーワードは none (変換しない)、uppercase (大文字に)、lowercase (小文字に)、capitalize (語頭を大文字に)。 → 行揃えを指定する。値はキーワードで、left (左寄せ)、center (中央揃え)、right (右寄せ)、justify (両端揃え)。 → 字下げ幅。ブロックボックスの 1 行めに適用。値は長さまたは百分率。百分率の基準は、親要素の幅。 → 行送り。値は長さ・百分率・倍率・normal。倍率指定と normal では倍率そのものが継承され、それ以外は長さが継承される。 → 上マージン。値は長さ・百分率・auto。百分率指定は親要素の幅 (高さではない) を基準とする。 → 右マージン。値は長さ・百分率・auto。百分率指定は親要素の幅を基準とする。margin-left とともに auto とすると、ブロック要素が中央揃えに。 → 下マージン。値は長さ・百分率・auto。百分率指定は親要素の幅 (高さではない) を基準とする。 → 左マージン。値は長さ・百分率・auto。百分率指定は親要素の幅を基準とする。margin-right とともに auto とすると、ブロック要素が中央揃えに。 ❖ 4 辺のマージンを同時に指定する。上→右→下→左の順が基本で、4 値に満たない場合は対辺の値をコピー。
パディング	padding-top padding-right padding-bottom padding-left padding
枠	border-top-width border-right-width border-bottom-width border-left-width border-width border-color border-style border-top border-right border-bottom border-left border width height float clear display white-space
寸法・表示	list-style-type list-style-image list-style-position list-style

- 上パディング。値は長さ・百分率。百分率指定は、親要素の幅 (高さではない) を基準とする。負の値は不可。
- 右パディング。値は長さ・百分率。百分率指定は、親要素の幅を基準とする。負の値は不可。
- 下パディング。値は長さ・百分率。百分率指定は、親要素の幅 (高さではない) を基準とする。負の値は不可。
- 左パディング。値は長さ・百分率。百分率指定は、親要素の幅を基準とする。負の値は不可。
- ❖ 4 辺のパディングを同時に指定する。上→右→下→左の順が基本で、4 値に満たない場合は対辺の値をコピー。
- 枠の上辺の幅。キーワード thin・medium・thick または長さで指定。負の長さは不可。
- 枠の右辺の幅。キーワード thin・medium・thick または長さで指定。負の長さは不可。
- 枠の下辺の幅。キーワード thin・medium・thick または長さで指定。負の長さは不可。
- 枠の左辺の幅。キーワード thin・medium・thick または長さで指定。負の長さは不可。
- ❖ 枠の 4 辺の幅を同時に指定する。上→右→下→左の順が基本で、4 値に満たない場合は対辺の値をコピー。
- 枠の色。枠の 4 辺の色を同時に指定する、短縮プロパティのスタイル。値の与え方は、color プロパティに準ずる。
- 枠のスタイル。値はキーワード。4 辺のスタイルを同時に指定する、短縮プロパティのスタイル。初期値は none なので、枠を描くときは必ず与える。
- ❖ 枠の上辺について、幅・色・スタイルを同時に指定する。与えない値は初期値に戻される。
- ❖ 枠の右辺について、幅・色・スタイルを同時に指定する。与えない値は初期値に戻される。
- ❖ 枠の下辺について、幅・色・スタイルを同時に指定する。与えない値は初期値に戻される。
- ❖ 枠の左辺について、幅・色・スタイルを同時に指定する。与えない値は初期値に戻される。
- 囲み枠。幅・色・スタイルを 1 つずつまで与え、それを 4 辺すべてに適用させる。
- 要素の内容の幅。値は長さ・百分率・auto。百分率は、親要素の幅を基準とする。初期値は auto。
- 要素の内容の高さ。値は長さ・auto。初期値は auto。CSS2 では、百分率指定 (親要素の高さを基準) も可能。
- 回り込み指定。値は none (なし)、left (左へ)、right (右へ)。明示的な幅を持たない要素の回り込みでは、width の明示的指定が必要。
- 回り込み解除。値は none (解除なし)、left (左回り込みを解除)、right (右回り込みを解除)、both (左右両方の回り込みを解除)。
- 要素の表示のされ方。値は none (表示しない)、block (ブロックボックス)、inline (インラインボックス)、list-item (箇条書きの項目)。
- 空白の扱い。値は normal (通常の扱い)、pre (空白文字は文字どおりに)、nowrap (折り返しなし)。
- 行頭文字・行頭記号の種類。値はキーワードで、disc, square, circle, decimal, upper-roman, lower-roman, upper-alpha, lower-alpha, none。
- 行頭画像。url(...) で行頭画像の URI を与える。キーワード none (初期値) は「行頭画像なし」。
- 行頭文字・行頭記号の位置。値はキーワードで、outside (要素の内容領域の外)、inside (要素の内容領域の中)。
- ❖ list-style-type, list-style-image, list-style-position を同時に指定できる。